

校長だより 令和2年9月23日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その20

～ ○○の秋です ～

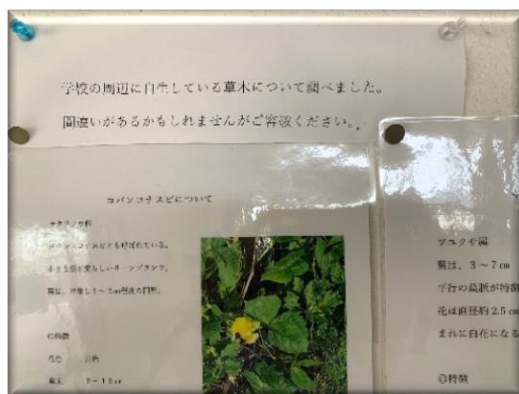
【1】「暑さ寒さも彼岸まで」のことばどおり、9月11日（金）の大雨を過ぎた頃から、さわやかな秋風が吹くようになりました。大東の里では稲刈りが始まり、収穫の秋になりました。ツバメはどうしたのか、まだたくさん学校に残っています。

学校は勉強や読書、スポーツ、芸術の秋です。スポーツ面では9月の県選手権大会において、バドミントン部ダブルス（女子）の部で優勝、ソフトボール（女子）部も優勝でした。その他、陸上競技部、ソフトテニス部など、個人や新チームがよく健闘しました。各部とも10月県新人戦の活躍が期待されます。野球部は秋の県大会で1次予選を勝ち抜き、2次予選までコマを進め、夏の県大会同様ベスト16でした。

勉強面では、4連休から2学期中間試験期間に入り、遅くまで教室に残って勉強をする生徒の姿が見られます。定期試験を通じて、教科の学習内容だけでなく、時間の使い方や勉強の仕方、自己管理の大切さなどを学び、人として成長していきます。実り多き秋です。



勉強とスポーツの秋



生徒玄関のプランターの花も季節に合わせ、少しずつ植え替えられています。

【2】昇降口の掲示板に、学校周辺の植物の写真（↑）が解説付きで貼ってあります。これは3年の選択科目「科学と人間生活」の授業で調べたことを展示しているものです。

いつも見ている庭木や草花について、名前と科や属などのほか、特徴がていねいに解説してあります。展示を見ながら、校歌にある♪学びの花を摘まんかな♪をついつい口ずさみそうになります。見て学んで口ずさんで…と秋らしさを一度に体験できました。